



2025年11月6日

各 位

会 社 名 日本紙パルプ商事株式会社
代表者名 代表取締役社長 社長執行役員
渡辺 昭彦
(コード番号：8032 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 管理本部本部長
藤井 賢一郎
(TEL：03-3534-8522)

2026年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年5月14日に公表した2026年3月期の通期連結業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 16,500	百万円 15,500	百万円 8,500	円 銭 69.00
今回修正予想(B)	11,500	10,500	2,000	16.70
増 減 額 (B - A)	△5,000	△5,000	△6,500	—
増 減 率 (%)	△30.3	△32.3	△76.5	—
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	15,071	15,822	7,569	61.44

(2) 修正の理由

海外卸売セグメントでは、主要マーケットである欧州とオセアニアにおいて需要の低迷に加え、価格競争の激化により採算が悪化しております。また、前第4四半期に連結業績に加わったドイツ子会社の事業環境の回復に想定以上の時間を要しており、事業構造改善費用の計上も見込んでおります。

環境原材料セグメントでは、木質バイオマス発電所向け燃料の販売が、数量・単価ともに当初の計画を下回り、仕入コストも大幅に上昇しております。加えて、持分法適用関連会社における固定資産の減損に伴う持分法による投資損失を計上しております。

これらの要因により、各段階利益が前回発表予想を下回る見込みとなることから、2026年3月期の通期連結業績予想を修正いたします。

なお、セグメントごとの経常利益（セグメント利益）予想は次のとおりです。

（単位：百万円、％）

	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B－A)	増減率
国内卸売	5,800	5,500	△300	△5.2
海外卸売	3,900	△400	△4,300	－
製紙加工	6,800	6,900	+100	+1.5
環境原材料	1,800	800	△1,000	△55.6
不動産賃貸	1,400	1,500	+100	+7.1
調整額	△4,200	△3,800	+400	－
計	15,500	10,500	△5,000	△32.3

※2026 年 3 月期の配当予想の修正につきましては、本日公表いたしました「配当政策の変更（DOE 指標導入）及び 2026 年 3 月期（第 164 期）配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる場合があります。

以上